

令和6年11月28日

各関係機関の長 殿

国立大学法人富山大学  
附属病院長 林 篤 志  
(公印省略)

富山大学附属病院・糖尿病代謝・内分泌内科教授候補者の公募について(依頼)

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学附属病院では、糖尿病代謝・内分泌科の教授候補者を下記要領にて公募することとなりました。

つきましては、御多用中のところ恐縮に存じますが、貴学、貴院及び貴関係機関等に適任者がおられましたら下記によりご推薦くださるようお願いいたします。

謹 白

記

1. 募集人員 教授(常勤) 1名  
本学では任期制を採用し、任期を10年としております。(再任可)
2. 専門分野 糖尿病代謝・内分泌内科
3. 応募資格
  - (1) 大学等高等教育機関における教育・研究歴が10年以上の者
  - (2) 博士の学位を有する者(または研究上の業績がこれと同等以上と認められる者)
  - (3) 学生指導ならびに大学院修士課程及び博士課程における教育・研究指導を担当できる者
  - (4) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
  - (5) 本学附属病院の第一内科診療部門内の診療科長としてチーム機能を発揮して、診療、研究、教育に従事できる者
  - (6) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
  - (7) 入試および共用試験を含む各種試験業務に積極的に寄与できること
  - (8) 英語で講義ができることが望ましい
  - (9) 外国人留学生の教育に熱意のある者
  - (10) 糖尿病内科の専門医・指導医の資格を有する者
4. 採用予定日 令和7年6月1日以降のできるだけ早い時期

## 5. 提出書類

- (1) 履歴書（別紙様式1）
- (2) 教育研究業績書（別紙様式2-1～6）  
特に重要と思われるもの約10編の番号に○を付してください。
- (3) 研究論文（PDF ファイルを収めた電子媒体（CD-ROM 又は DVD） 1部）
  - ① 最近5年間（2020年以降）における英語の論文全編
  - ② 上記①以外の主要な論文10編程度
- (4) 診療の実績とこれからの取り組み（2,000字程度：様式適宜）
- (5) 研究の実績と将来像（2,000字程度：様式適宜）
- (6) 卒前・卒後の医学教育の実績と考え方（2,000字程度：様式適宜）
- (7) 糖尿病代謝・内分泌領域の先端治療の実績と第一内科診療部門長の下で糖尿病代謝・内分泌内科を発展させる方向性（2,000字程度：様式適宜）
- (8) 2019年以降における診療実績（別紙様式3）
- (9) 科学研究費獲得状況一覧（別紙様式4-1）
- (10) 外部資金等（科学研究費を除く）獲得状況一覧（別紙様式4-2）
- (11) 推薦書（様式適宜）

※提出いただいた書類に含まれる個人情報は、今回の選考以外の目的には使用しません。

## 6. 応募期限 令和7年1月23日(木) 17時必着

## 7. 書類送付先 〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地

国立大学法人富山大学附属病院長

## 8. その他

- (1) 応募は原則として郵送（書留）とし、封筒の表に「糖尿病代謝・内分泌内科教授候補者 応募書類在中」と朱書きしてください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。
- (2) 選考の過程でご講演・面接をお願いすることがあります。
- (3) 複数の大学等の機関との重複応募は認められません。また、大学に設置された完成年度以前（学年進行中）の学科等の教員の場合は、その旨と完成年度を明記し、所属長の許可のあることが必要です。
- (4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。本学では令和2年4月1日から新年俸制（退職時に退職手当を支給する年俸制）を導入し、本公募による採用の際にも、この新年俸制を適用する予定です。また、裁量労働制を適用します。

（お問い合わせ先：総務部人事課 076-445-6524）

## (5) 本件に関する照会先

富山大学杉谷地区事務部病院企画課

電話 076-434-7019 FAX 076-434-1463

E-mail [hosoum@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:hosoum@adm.u-toyama.ac.jp)

- (6) 様式については、本学のホームページの「教職員採用情報」(<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>) からダウンロードして下さい。本学に請求していただいても結構です。
- (7) 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。  
富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。  
[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>  
[富山大学ダイバーシティ推進宣言]  
<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>  
若手研究者の積極的な応募を歓迎します。